

12/17(月) そごう劇場
読者100組200人を招待

そごうPRESENTS シネマレビュー

12月22日(土) 梅田ブルク7ほかで公開

「茶々 一天涯の貴妃」



凛々しくも強い意志を持つ新ヒロイン誕生
製作費10億円の華やかな歴史大河ロマン

後に「淀どの」として 当に守り、愛していたも 歴史に名を刻み、これ のとは何だったのか。 12月22日(土) から公 開の映画「茶々 一天涯の貴妃」は、時に「悪女」として語られる、これま で信長のめいとして生ま れながら、父の仇(かた き)だった豊臣秀吉の側 室となり、徳川家康に最 後まで屈しなかったと いう、戦乱の世で異質な 輝きを放った彼女が、本

は、元宝塚歌劇団宙組の 男役トップスター、和央 ようか。初の映画出演、 初の女性役ながら、17 4cmの長身を生かした たたずまひは、息をのむ ような美しさ。

また、映画のクライマ ックスとなる、大坂夏の 陣の迫力や、鳳凰の打 掛けをはじめ、豪華な衣 装など、華やかな歴史大

河ロマンとしての見ど ころもたっぷり。 女性の時代といわれ る今、茶々が魅せる、凛 とした格好よさがいつ までも心に残りそうデ す。※配給 東映、梅田ブルク7ほかで公開 作品の詳細は <http://chacha-movie.jp/>

戦乱の世で輝いた波乱の生涯

信長の血を受け継ぎ、秀吉に愛され、家康に最も恐れられた女性・茶々。彼女のドラマチックな生涯を描いた映画「茶々 一天涯の貴妃(おんな)」の特別試写会「そごうPRESENTS シネマレビュー」に、シテイ読者100組200人を招待します。



Story 浅井長政と織田信長の妹・お市の方の長女として生まれた茶々は、10歳のとき、織田信長に父を滅ぼされ、柴田勝家の元へ身を寄せることに。しかし、秀吉によって、その柴田と母を失った茶々は、妹たちとも離れ、秀吉の側室として生きることを選ぶ。次第に憎しみを超えて秀吉と愛しあうようになった彼女は、世継ぎ・秀頼を出産。けれど平穩も長くは続かず、秀吉の死後、最大の敵・徳川家康が茶々の前に立ちはだかる。そして風雲急を告げる大坂城の中、茶々、最期の戦いが始まった…。

©2007「茶々」製作委員会



CHACHA

開催要項

この映画の試写会「そごうPRESENTS シネマレビュー」に、シテイ読者100組200人を招待します。応募は「Citywave」から。

主催/シティリビング
特別協賛/そごう心齋橋本店

協力/東映
日時 12月17日(月) 午後6時30分開映(6時開場)

会場 そごう劇場(そごう心齋橋本店14階)

応募締め切り

11月30日(金) 送信分。※応募者多数の場合は抽選の上、当選者に、12月5日(水)頃、直接試写状を送付します

問い合わせ

シテイ営業部 ☎06(6647)2108

※午前10時~午後5時(土・日曜、祝日を除く)



▲茶々(和央ようか)

「初めて台本を読んだとき、茶々はなんてかっこいいんだとしびれました」

長身で着こなし打掛け姿のあでやかさと、鎧をつけ馬に乗り、戦いに挑む勇姿。どんなシーンでも、観客をひきつける存在感と瞳の力が、抜擢の決め手に

茶々を彩る豪華キャスト

大蔵卿局▶
(高島礼子)
秀吉の奥向きを束ねる



▲織田信長
(松方弘樹)

幼い茶々の運命を変える伯父



▲豊臣秀吉
(渡部篤郎)

憎しみを超えて、深い愛で結ばれる



▲徳川家康
(中村獅童)

茶々と天下を賭けて決戦を交しえる



▲妹・小督
(寺島しのぶ)

徳川家に嫁いだことで、茶々と愛憎半ばする

応募は Citywave から

<http://www.citywave.com/osaka/chacha/>